

| |
|--|
| 1 |
| 言葉 |
| 言葉の力をつけよう (音読1年①) 〔古典落語「寿限無(じゅげむ)」〕 |
| 名前 |

★古典には、和歌、俳諧、物語、随筆、漢文、漢詩など様々な作品があります。また、能、狂言、歌舞伎、古典落語などの古典芸能も含まれます。今から学習する「寿限無」は古典落語の代表的なものです。音読して古典のリズムに慣れましょう。

やってみよう

じゅげむ (寿限無)
 じゅげむ (寿限無)
 ごこうのすりきれ (五劫の擦り切れ)
 かいじやりすいぎよの (海砂利水魚の)
 すいぎようまつ (水行末)
 うんらいまつ (雲来末)
 ふうらいまつ (風来末)
 くうねるところにすむところ (食う寝る所に住む所)
 やあぶらこうじのやぶこうじ (やぶら小路の藪柑子)
 パイポ
 パイポ
 パイポのシューリンガン
 シューリンガンのシューリンダイ
 グーリンダイのポンポコピーの
 ポンポコナーのちようきゆうめいのちようすけ
 (長久命の長助)

《読んだ回数》

◆落語は、江戸時代ごろに成立した伝統的な話芸の一種です。

現在、落語家によって演じられる「噺(はなし) (演目)」の多くはこの頃から明治の頃にかけて作られました。これを古典落語といえます。

合計回 何度も 5回 4回 3回 2回 1回

★「朗読」=読む速さや間、声の調子を工夫してよむこと。
 ★「暗唱」=文章を覚えて、何も見ないで音読すること。
 朗読や暗唱にも挑戦しよう！

読めたら色をぬろう！

